



東日本大震災、令和元年東日本台風など、多くの災害に見舞われた10年。これらの災害から常陸大宮の歴史を語る資料を救出し、継承する活動を紹介します。

# 3・11からの歴史資料保全活動

—災害から地域の歴史と文化を守る—

令和3年度 常陸大宮市歴史民俗資料館・文書館連携展示

会期・会場

令和4年 2月19日(土)～3月20日(日)

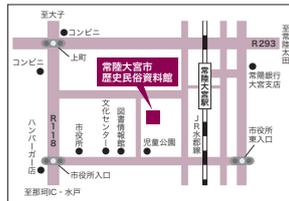
午前9時～午後4時30分

入場無料 ※月曜・祝日・月末休館

常陸大宮市歴史民俗資料館大宮館  
第1展示室

(常陸大宮市中富町1087-14)

TEL 0295(52)1450



関連イベント

### ■ 展示解説

①令和4年3月5日(土) ②令和4年3月13日(日)

午前10時及び午後2時から(各回20分程度)

歴史民俗資料館大宮館第1展示室にお集まりください(申込み不要)

### ■ ワークショップ〈フスマの下張り古文書をはがしてみよう〉

期日: ~~令和4年2月20日(日)~~ 午後1時30分～3時30分

②令和4年3月12日(土) 〃

会場: 文書館(常陸大宮市北塩子1721) 定員: 20名・事前申込制  
2月1日以後、文書館(0295-52-0571)にお電話でお申込みください。

後援: 茨城文化財・歴史資料救済・保全ネットワーク

### ■ 新型コロナウイルス感染症対策に関するお願い

- ・体調不良の方のご来館はご遠慮ください。
- ・マスクを着用し、検温、手指の消毒、入館記録のご記入等にご協力ください。
- ・人との距離をとり、展示観覧中の会話は控えください。
- ・いばらきアマビエちゃんへのご登録にご協力ください。
- ・その他、感染防止対策のため職員の指示に従ってください。
- ・感染状況により、展示や関連イベントが延期または中止となる場合があります。その際はホームページ等で告知します。



写真1 東日本大震災で崩壊した陰陽神社のご神体 / 2 東日本大震災で倒壊した諏訪見目神社本殿(2011年6月) / 3 突風により倒壊した家屋(野田地区・2012年5月) / 4 東日本大震災で被災した五大尊堂の仏像レスキュー(2011年8月・茨城史料ネット) / 5 東日本台風の被災状況写真(2019年10月・小倉 羽石清氏撮影)

常陸大宮市歴史民俗資料館・ 常陸大宮市文書館

※2月20日(日)に予定していたワークショップは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止します。今後の展示やイベントについても、感染状況により延期または中止となる場合があります。